

COMOシリーズ

品番

CCU-1100

コミュニケーションユニット

取扱説明書

Ver1. 0x

目次

安全上のご注意	2
1. 特徴	2
2. 各部の機能	2
3. 結線図		
3. 1. 基本結線図	4
4. 各種設定		
4. 1. アドレス設定 (addr.csv)	5
4. 2. 通信パラメータ設定 (setup.csv)	5
4. 3. 液晶メニュー	6
4. 4. カレンダー・時刻設定	6
5. 運用		
5. 1. 現在時刻表示	7
5. 2. 受信データ表示	7
5. 3. ログの確認	7
6. 仕様	8
7. 外観	9

株式会社ニッケンハードウェア

安全上のご注意



ご注意

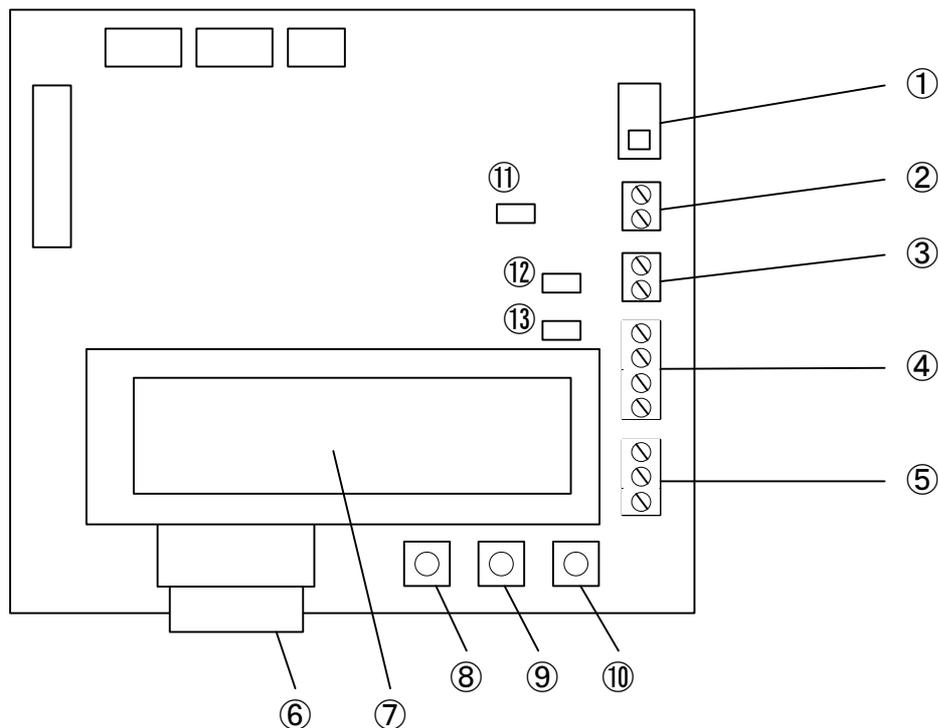
1. 次のような場所に設置しないで下さい。故障や破損の原因となります。
 - 湿気の多い場所や水、薬品等がかかるおそれのある場所。
 - ごみやほこりの多い場所、有毒ガスの発生する場所。
2. 極端にノイズの多い環境下での設置、配線はしないで下さい。誤作動するおそれがあります。
 - AC100V、200Vなどの電源線の近く。
3. 本機を分解、改造しないで下さい。
4. 落としたり、強い衝撃を与えないで下さい。

1. 特徴

- 弊社制御盤HC-7132MNと接続し、宅配ボックス・エレベーター・インターホン等と連動することができます。
- 最大4台のCCU-1100へ同時にデータ出力可能。
- 棟番号2桁仕様に対応。
- 出力されるデータは、一般的なフォーマットを採用し、ゲート番号・部屋番号・個人番号が出力されます。
- 連動時の電氣的仕様はRS422とRS232で、同時に出力します。
- SDメモリーカードにて、各社それぞれによる通信プロトコルを設定することができます。
- 受信履歴をSDメモリーカードへ定期的に保存されますので、アクセス履歴を確認することも可能です。蓄積件数は約10万件で、CSV形式で保存されます。
- DC8V～DC28Vの広い動作電圧。

2. 各部の機能

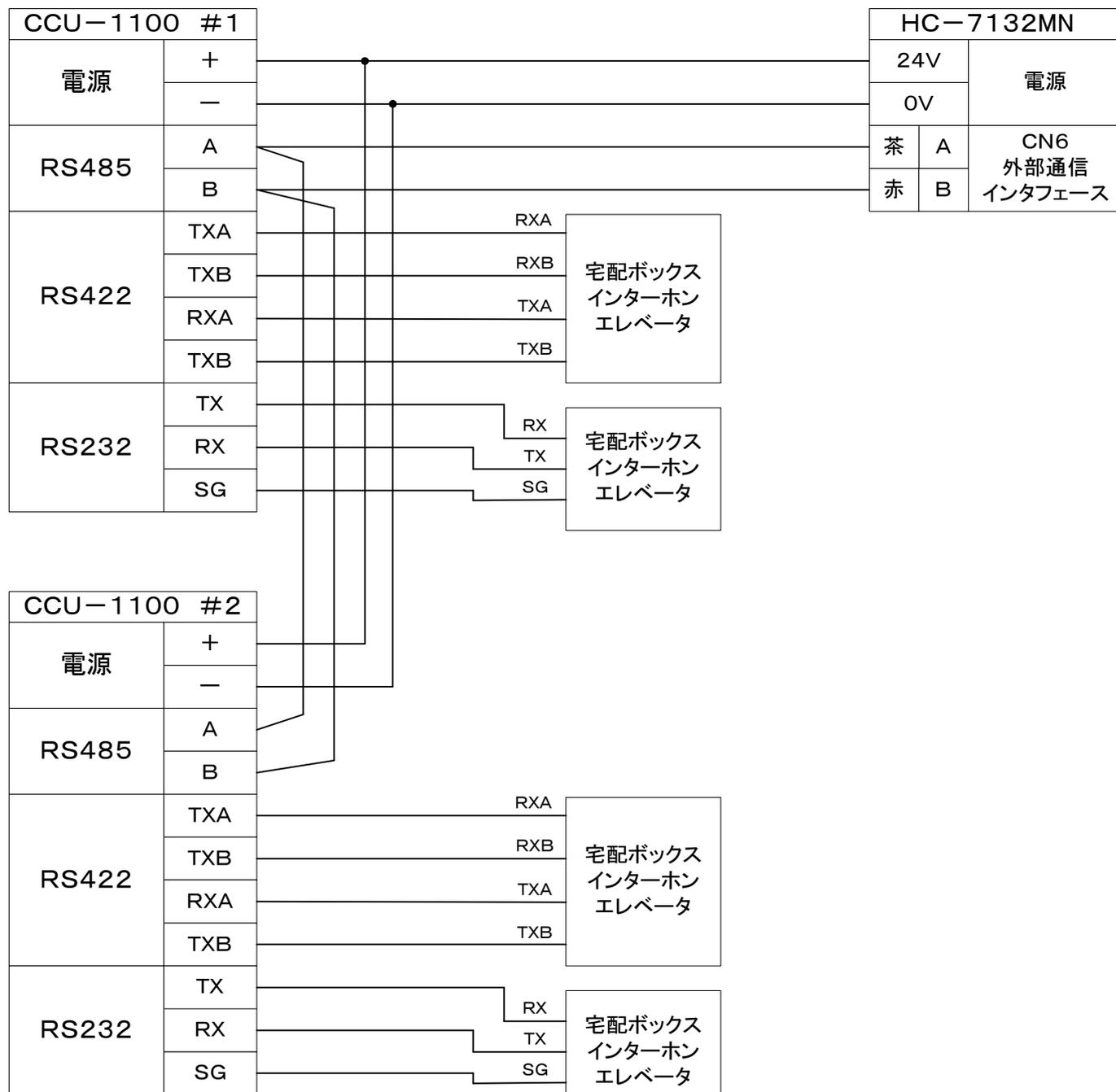
基板部



番号	名称	説明
①	電源スイッチ	<ul style="list-style-type: none"> ■本機の電源を入り切りします。 ■結線する際は、必ずOFF状態で行ってください。
②	電源接続部	<ul style="list-style-type: none"> ■DC10V～DC24Vを接続します。 ■＋の極性に注意してください。
③	RS485接続部	<ul style="list-style-type: none"> ■HC-7132MN、CCU-1100(最大4台)を接続します。 ■ABの極性に注意してください。
④	RS422接続部	<ul style="list-style-type: none"> ■宅配ボックス・エレベータ・インターホンとの連動接続します ■ABの極性に注意してください。
⑤	RS232接続部	<ul style="list-style-type: none"> ■宅配ボックス・エレベータ・インターホンとの連動接続します
⑥	SDメモ리카ード	<ul style="list-style-type: none"> ■2Gバイト以下のものをご使用ください。SDHCカードは、使用できません。
⑦	液晶表示部	<ul style="list-style-type: none"> ■現在時刻、HC-7132MNからの受信データを表示します。 ■必ず導入時に、カレンダー・時計の設定を行ってください。
⑧	En スイッチ	<ul style="list-style-type: none"> ■液晶メニューの決定・メニューへ戻る。
⑨	－ スイッチ	<ul style="list-style-type: none"> ■一つ前のメニューへ戻る。 ■時刻設定時に使用します。
⑩	＋ スイッチ	<ul style="list-style-type: none"> ■次のメニューへ進む。 ■時刻設定時に使用します。
⑪	RS485終端抵抗ジャンパー	<ul style="list-style-type: none"> ■バスラインの最後になる場合、このピンをショート状態にしてください。 ■出荷時オープン設定。
⑫	RS422送信部終端抵抗ジャンパー	<ul style="list-style-type: none"> ■オープン固定。
⑬	RS422受信部終端抵抗ジャンパー	<ul style="list-style-type: none"> ■通常このピンをショート状態にしてください。

3. 結線図

3. 1. 基本結線



最大4台

■ CCU-1100の #1、2 は ctrl/addr.csv の設定値(1~4)
(CCU-1100内のSDメモ리카ード)

4. 各種設定

- SDメモ리카ード内のファイルを変更して、初期データを設定します。
- ファイルのデータは、電源立ち上がり時にのみ読み込まれますので、内容を変更した際は必ず電源のOFF→ONを実行してください。

4. 1. アドレス設定(addr.csv)

EXCELファイル(初期値)

adrs.csv(アドレスの設定)	
	A
	1

- 1~4の範囲で、台数分順番に設定してください。
(CCU-1100のSDメモ리카ード内)

4. 2. 通信パラメータ設定(setup.csv)

- このファイルは、連動する機器によって設定する必要がありますので、詳細については宅配ボックス、エレベータ、インターホン各社との打ち合わせが必要です。
- RS485の行は、HC-7132MNとの通信用ですので、変更しないでください。

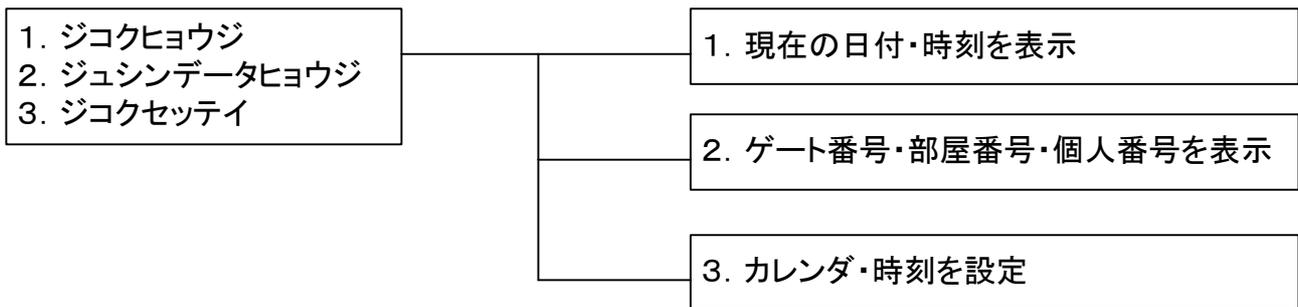
EXCELファイル(初期値)

setup.csv(通信プロトコルの設定)								
	A	B	C	D	E	F	G	
RS485	9600	8	1	2	10	20	0	変更不可
RS422	9600	8	1	2	0	50	1	
RS232	9600	8	1	2	0	50	1	

A	通信速度	4800、9600、19200、38400
B	データ長	7 or 8
C	ストップビット	1 or 2
D	パリティ	0:なし 1:ODD(奇数) 2:EVEN(偶数)
E	送信ウェイト時間	初期値で固定。この値は変更しないでください。
F	受信ウェイト オーバー時間	× 1msec RS485:最大値:200 x1msec RS422:最大値:200 x100msec RS232:最大値:200 x100msec
G	送受信プロトコル	0:HC-7132MN 1:宅配ボックス 2:アイホン(個人コードが001で出力されます) 3:エレベータ

■上記の範囲以外の設定はしないでください。機器が正しく動作しません。

4. 3. 液晶メニュー



4. 4. カレンダー・時刻設定

■本機にはログを蓄積する機能がありますので、最初にカレンダー・時刻を設定してください。

■カレンダー・時計は、電源OFF状態でも、2日間はバックアップされています。

1. ジョクヒョウジ

3. ジョクセッテイ

Year
11_

Second
07

3. ジョクセッテイ

- 電源ON後、液晶にメニューが表示されます。
- + スイッチにて、メニューを変更します。
*スイッチの位置については、“2. 各部の機能”を参照してください。
- ジョクセッテイが表示されれば、En スイッチを押します。
- Enスイッチを押すと、Year(年)→Month(月)→Day(日)→Hour(時)→Minute(分)→Second(秒)と順に、設定項目が移動します。
+ - スイッチ数値を設定します。
- Second(秒)が表示されているところで、Enスイッチを押すと、RTCへ書き込まれます。

5. 運用

5. 1. 現在時刻表示

1. ジコクヒョウジ

2011/06/30
18:50:12 SD IN

1. メニュー表示
2. Enスイッチを押す。
3. 現在時刻を表示します。

* 再度 Enスイッチを押すと、メニュー表示に戻ります。

5. 2. 受信データ表示

2. ジュシンデータヒョウジ

— SD IN

0101014301
SD IN

1. メニュー表示
2. Enスイッチを押す。
3. 受信データ画面が表示されます。

* 再度 Enスイッチを押すと、メニュー表示に戻ります。

4. カードを操作すると、HC-7132HS から、ゲート番号・部屋番号・個人コード が送られ表示されます。

* アイホンモードの場合、液晶表示の個人コードに関しては、管理番号が表示されますが、データ出力は、001が出力されます。

0	1	0	1	0	1	4	0	3	3
①		②				③			

①	ゲート番号	1	HC-7132MNの gate.csv で設定した値を表示します
②	部屋番号	1014	HC-7132MNの idmsg.csv での Pカード 部屋番号 (E列)の値が表示されます。
③	個人コード	33	HC-7132MNの idmsg.csv での Uカード 家族番号の値が表示されます。

■表示機能を利用することにより、初期導入時に個々のカードの設定値が正しいかどうか確認することができます。

5. 3. ログの確認

- SDメモリーカードに、10万件のログが蓄積されます。(1ファイル50000件)
- CSV形式で保存されていますので、Excelで確認することができます。

EXCELファイル

log0.csv - log1.csv(通信履歴の保存)			
A	B	C	D
日付・時刻	ゲート番号	部屋番号	家族番号

A	日付・時刻	yy/mm/dd:hh/mm
B	ゲート番号	1-8
C	部屋番号	00000 - 99999
D	個人番号	000 - 999

■履歴件数が、各ファイルにおいて、50000件以上蓄積されている場合は、削除してください。(Excelでの読み込みが、最大で65535件までのため)

6. 仕様

通信インターフェース	RS485	HC-7132MN、CCU-1100を接続
	RS422	宅配ボックス、エレベータ、インターホンを接続
	RS232	
液晶表示	現在時刻	メニューにて選択
	受信データ	
	カレンダー・時計設定	
SDカード インターフェース	対応メモ리카ード	SD規格カード 2GBまで(SDHCなど、2GBを超えるカードは使用不可)
	設定ファイル	setup.csv にてRS485、RS422、RS232の通信条件を設定
	ログファイル	log0.csv log1.csv ファイルにて、各50000件
カレンダー・時計	停電バックアップ	電気二重層コンデンサによるバックアップ(2日)
	周囲温度	0~40℃
	周囲湿度	80%以下
	供給電源	DC8V~DC28V
	消費電力	2W
	重量	350g
	ケース材質	ABS樹脂 マンセル10Y9/0.5
	外形寸法	W145×H205×D50

7. 外観図

